

音を楽しむ大人たちの夜

「こんばんは、ないとうきみこです」というおなじみのフレーズではじまったIBS茨城放送の長寿番組『夜のpromナード』。ないとうきみこさんの色っぽい語りにもードミュージックが溶け込む心地よさ。今もなお「艶女(あだーじょ)な女声」で精神的に「語り」の魅力を紹介し続けるないとうきみこさんを迎え、当時の番組をライブ再現する第一部と、バイオリニスト城戸範子とのコラボレーションによる第二部で構成。

あの頃の甘酸っぱい思い出とともに特別な夜をお楽しみください。



OTONIGHT
【オ・ト・ナ・イ・ト】
vol.1



第一部

IBS名番組をライブ再現

「夜のpromナード」

懐かしいテーマミュージックのあとに耳に届く、ないとうきみこの声。独特の語り、余韻。ウィットに富むトークを一つ二つと。あの頃に戻れる音楽とともにお送りします。そして、あなたはそっとあの頃を思い浮かべて…。

●あの頃を懐かしむお楽しみタイム 【Good Times 10min】

第二部

艶女(あだーじょ)コラボレーション

語り×ヴァイオリン

ないとうきみこ(語り) 城戸範子(ヴァイオリン)

■演目『浅茅原の一つ家』

第一部の甘い声とは裏腹に、人の世の無常を伝える物語『浅茅原一つ家』を、さまざまな声色、調子を使い、ないとうきみこが語ります。その語りに対峙するのが、バイオリニスト城戸範子の音楽です。時にやさしく、時にせつなく奏でられるヴァイオリンの調べ。「音」を愛する二人の女性の珠玉のコラボレーションです。

アフター パーティー

出演者を囲んでの パーティーパーティー

白熱のライブのあとはパーティーパーティー。アフターは、出演者を囲み、楽しいおしゃべり、思い出ばなしに花咲かせて。シェフの自慢のお洒落な「一口オードブル」の数々とお飲み物も一緒にどうぞ…。ぜひ、ご参加ください。



大人の夜、どうぞお洒落にお楽しみください。

■出演者口上

ないとうきみこ

Kimiko Naito

●元茨城放送アナウンサー

●現朗読講座講師

「アタシ新派の役者になる」。夢は叶わず、なぜかアナウンサーになってしまった。生まれは東京新宿四谷左門町。四谷怪談でおなじみのお岩稲荷の近く。父は料理人、祖母と母は義太夫の師匠。小説、エッセイ、童話、民話、詩、落語調に講談調、広く浅く。なんでもござれの血のせいか。早い話が器用貧乏ってやつでしょうかねえ。

城戸範子

Noriko Kido

●ヴァイオリニスト

●茨城県内を中心にソロ、

室内楽等で活躍

和の語りと洋楽クラシックの取り合わせて、なんだかおもしろい。物語を読みながら、私はどんな音色、どんな曲でいこうかって…。ただ、美しい、きれいなだけではないものね。どんなイメージで一つになるのか、私自身もすごく楽しみです。そうだ、ドレスは何色にしようかしら…(笑)。

あの頃の憧れであった
フェアレディZ432が
会場で皆さまをお迎えします。

★茨城日産では、現在、このZ432を完全修復。
公道走行が可能な状態に致しております。



えう
ご期待！

■about【オトナイト】

【オトナイト】は地域のアーティスト、ミュージシャン、地域の放送局、地域の企業、地域のアイディア…。様々な繋がりによって作り上げる大人のための新しい文化イベントです。地域の中のたくさんの魅力、価値を積み重ねて…。「地域だからできる！」すてきなこと、きっと、ありますよね。